



Columbus Report

県政と皆様を結ぶ情報誌

神谷まさひろ 活動報告!

コロンブスレポート

vol.69

2022.6

県政報告版

刈谷市議会議員の頃から応援して下さいという複数の方から「県議になってからコロンブスレポートが郵送されて来ないので寂しい」という声を頂きました。確かに、市議会議員時代は議会毎に市政や市議会の情報を載せたコロンブスレポートを発行して、多くの皆様に郵送(事務所のある桜区は手配り・ポスティング)させて頂いていたのですが、県議になってからは発行部数が増えたため新聞折り込みやタウン情報誌とセットでポスティングに切り替えていました。

郵送しなくなったことで私自身も皆様とのご縁が薄

くなってしまったような気がして寂しく思っていましたので、皆様の声に背中を押されるようなかたちで、この度「コロンブスレポートVol.69 県政報告版」を発行することに致しました。

いつもの「県政報告」は紙面の関係で議会での活動が中心となっていました。今回は議会の開催されていないタイミングでの発行ですので、議会以外の様々な活動についても紹介して行きたいと思います。ぜひご一読頂き、県政を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。

4.9 ±

ミニライブと街頭演説でホンワカ温かに

今

日4月9日は「4(フォー)9(ク)の日」ということで、神明町にある[ひかりワークス鈴の音]で開催された『懐かしのレコード鑑賞会&ミニライブ唄の市』に出かけました。

この[ひかりワークス鈴の音]というのは、新田町にある重度障がい者通所施設[ひかりワークス風鈴]のいわば2

号施設で2019年4月に開所しました。朝9時半から15時半まで、ほとんどの方が車いすで過ごされており、介護度の高い方や吸引・人工呼吸器などの医療的ケアが必要な方も通所されています。建物は木材をふんだんに使い、温かみのある施設です。その施設に響き渡る昔懐かしいフォークの演奏と歌声、聞いていて心もホンワカ温かくなってきました。特に、最後のグループが歌った「人生の扉」は聞いていてなぜだか涙が溢れて来ました。人生を振り返ったり、人生の意味を改めて見つめ直す、そのような年齢になったのだと感じます。

終了後は、その温かい気持ちをそのままに、スーパーニワ商店さん前で街頭演説を行いました。コロナの影響でこの場所での街頭も自粛していましたので、この場所で行うのは本当に久しぶりです。多くの人が手を振って下さったり、励ましの言葉をくれたりしました。皆さんの「温かさ」に感謝します。そしてこれからも励みます。



4.15 金

刈谷市長杯総合体育大会の総合開会式で挨拶

刈

谷市長杯総合体育大会の総合開会式に出席しました。今年もコロナの関係で時間を短縮・出席者も各連盟の代表者だけに絞っての開催です。11年間スポーツ協会の会長を務められ、刈谷市のスポーツ振興にご尽力頂いた西口俊文氏が勇退され、新たに前教育長の太田武司氏が就任されておられます。

私は2026年に愛知県で開催されるアジア競技大会のスポーツジャケットを着て、その大会のことに触れながら来賓挨拶をさせて頂きました。「私たちはスポーツによって夢や感動や勇気を貰います。コロナで暗くなりがちこんな時だからこそ、スポーツの持つ力を信じて前を向いて進んで行きましょう」



4.19 火

「キッチンカー・カリアンナイト・花」 まちに賑わいと彩を

ス

ペースAquaで行われた『刈谷市都心交流エリア活性化協議会ワークショップ』に出席しました。

桜街道踏切(JR刈谷駅から名古屋方面直ぐの所にある踏切です)の横にある南桜街園において、昨年の秋から試験的にキッチンカーが出店していましたが、この5月か

ら正式にキッチンカーやテント販売が複数の業者によって行われることになりました。(但し、平日午前9時～午後5時までで業者の希望する時間帯だけの営業です。)

そしてその南桜街園では5月8日(日)に、現在植わっている花を撤去しての土づくり、15日(日)には新たな花植えがいずれも午前8時30分から行われます。地域の人の協力によってまちに賑わいと彩が生まれて行きます。

また、6月7日(火)14時～23時まで待望の「～刈谷駅前～一夜限りの飲み歩き～カリアンナイト」も開催されます。コロナ禍で中止が続いていただけに久しぶりの開催です。5月6日(金)から前売りチケットの販売開始。今回は原材料の値上げにより5枚綴りが5000円、3枚綴りが3000円です。



4.26 火

『食の安全を守る人々』上映会を終えて 「風」を吹かせよう！

先

日開催した『食の安全を守る人々』上映会&意見交換会の反省会を仲間の市議会議員さん6名と行いました。

4月22日には参議院で「みどりの食料システム法案」が全会一致で可決され、給食のオーガニック化が一步進んだ状況での会議となりました。今後どのように運動を進めるか・・・議員の立場としては、議会での質問や予算要望などを通じて当局に働き掛けをして行くということですが、一方で「市民意識の盛り上がり」も必要だと言うことになりました。



先の上映会の2つの会場において私は会を結ぶ際の言葉として次のように話しました・・・「時代を海 国家を船 政府をマスト(帆)に例えると、国民は何になるでしょうか？国民は風ですね。どんなに立派な国家や政府であっても国民の声や協力といった風が吹かないと前に進みません。食の安全と言ったことについて、皆さんで風を吹かせて行きましょう」

今後、「市民意識の盛り上がり」といった「風」をどのように吹かせて行くか。ワクワクしながら思案しています。

5.9 月

理想は双方向での街頭演説です

昨

日のアピタ前での街頭演説の際、立体駐車場から大きな声で愛知県図書館に関する施設の不備をご指摘下さった方がおられました。姿が見えず、どなたの指摘が判らなかったため、私もマイクを使って「ご指摘ありがとうございます。明日調べてご返事致しますが、どちら様か判らず答を直接お伝えする術がありませんので、私のHPやFbに掲載しておきますので、閲覧が可能であればご覧ください」と大きな声で返答しました。調べた回答は↓下記の通りです。

『愛知県図書館 確かに3階と5階で雨漏りがしていました。3月末に修繕したのですが、5階部分については再び雨漏りが発生しており、現在業者に修繕の依頼をしているところです。また、暖房の効きが悪いといったご指摘については、コロナ対策として窓を開けて換気をしてい

る関係でご理解ください。』

私たち議員が行う街頭演説と言うのは、ややもすると議員の側から一方的に情報を伝えたり考え方を述べたりと、一方通行になりがちなのですが、本来は有権者の方と双方向でのやり取りをすることが理想なのだと思います。



そういった意味では、非常に良い問題提起をして下さったと思っています。ありがとうございました。今後も街頭活動の場を通じて県政に関するご意見やご要望をお寄せ頂きますよう、皆様をお願い致します。

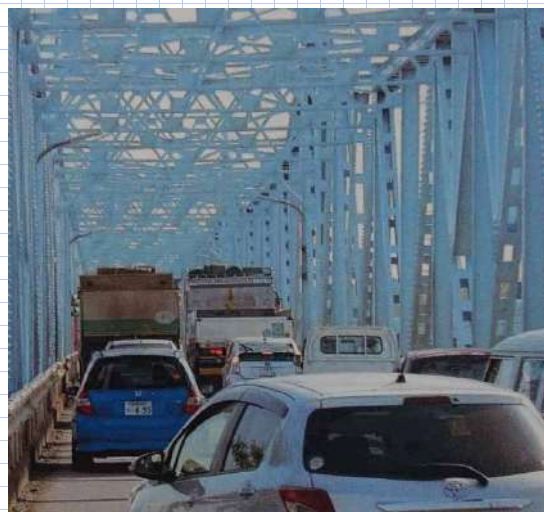
5.10 火

「夢の架け橋」も老朽化 架け替えを！

半

田市の雁宿ホールで行われた『衣浦大橋整備促進期成同盟会総会』に出席しました。コロナの影響で昨年・一昨年は書面での決議になっていましたから、実に3年ぶりの開催です。

「夢の架け橋」と言われて建設されてから既に66年が経過している、トラス橋(半田から高浜に向う側)の架け替えの早期実現について、国や県に積極的に要望活動を実施することが承認されました。終了後は先ほど議論となった衣浦大橋を通して刈谷に帰って来ました。大橋に入る2Kmほど前から渋滞、5.5mの間に2車線と幅員も狭くて大型車両と並走すると危険な感じがします。この同盟会の目的が早期に実現することを願っています。



4.27 水

15年続いている『花と蝶のパトロール』に参加しました

刈

谷駅周辺連絡協議会の役員会に出席しました。

そもそもこの協議会は何をやっている団体かと言いますと、「毎月1回開催の花と蝶のパトロール」「花いっぱい運動への参加の一環として各店舗前にプランターの設置」「安心・安全のまちにするために店舗営業等のルール順守の働きかけ」などで、そのための全体会が年2回、役

員会は年6回行われています。会議の中で「最近、刈谷市の治安が悪くなっている」との声がありました。コロナで賑わいが減って治安は良くなっているのではないかと考えていただけに意外です。この会議へは刈谷警察や地元自治会も出席していますから、こうして情報の共有がなされて、地域全体で直ぐに対応出来るのがこの協議会の良いところですね。

夕方からは、その『花と蝶のパトロール』に参加しました。コロナで中止になった月もありましたが通算174回、地域の安全・安心やまちを綺麗にすることを目的に、スナック千恵のママをリーダーに、15年近く続けられています。今日も、地元の商店街・企業・自治会・防犯パトロール隊・警察などのほか、駅周辺のクラブやスナック・風俗店などの事業者も参加して、パトロールやゴミ拾いを行いました。

合い言葉 「ごみ拾いは幸せ拾い」



5.12 木

ゲノム編集 「一方聞いて沙汰するな」の精神で

夜

8時よりZoomによるオンライン会議形式で行われた『「ゲノム編集」食品問題初心者オンライン講座』を受講しました。講師はOKシードプロジェクト事務局長の印鑑智哉(いんやくともや)氏です。



このゲノム編集は、愛知県の農業総合試験場においても新品種開発の研究が行われており、県議の立場として無関心では許されない重要な案件です。先日見た映画「食の安全を守る人々」の中では、ゲノム編集

の研究者である京都大学の教授は「私たちは、良いものを作っているという自負がある」と仰っていましたが、今回の講座では技術的な問題による危険性についても指摘がされていました。ここは、「一方聞いて沙汰するな」の精神できちんと真実を探究したいと思います。

但し「ゲノム編集された生物は遺伝子組み換えとは違うとして、届け出だけで、普通の食品と同様に表示もなしに流通させることができるようにされてしまったこと」は非常に問題であると思っています。ゲノム編集されているかどうか、選択できるようにすべきで、そのためにゲノム編集されていない種苗や食品にはOKシードマークを貼れば安心して選択できるようになるとしたOKシードプロジェクトの取り組みを応援して行きたいと思います。



5.18 水

整備促進のための3つの総会に出席しました

刈

刈谷市総合文化センター小ホールにおいて、連続して3つの会議に顧問の立場で出席しました。コロナの影響で昨年・一昨年と書面での決議でしたから、こうしてリアルに総会が開催されるのは3年ぶりです。

「境川・猿渡川水系改修促進同盟会総会」「名古屋岡崎線建設推進協議会総会」「衣浦豊田道路建設推進協議会総会」の3つで、会長はいずれも刈谷市長の稲垣氏、それぞれ該当する市町の市長や議長が会員となっています。目的はいずれも「事業の推進」、そのために関係部署に要望活動を行っています。

ここではその3つの事業の概要について紹介します…

①境川・猿渡川水系改修

境川・猿渡川流域は、流域面積が約266平方キロメートルに及び、県内の二級河川では日光川に次ぐ面積です。

【境川・逢妻川】

平成29年度までに全川にわたり、年超過確立1/5規模の流下能力を確保することが出来ている。現在は、更なる治水安全度の向上を図るため、年超過確率1/20規模に対応する河床掘削を下流から進めており、今年度は境川の写真の赤色で表示した部分(主名古屋碧南線を挟んだ上・下流の部分)の河床掘削工事を実施し

ます。また、境川と逢妻川の間にある中堤については、河口から600mまでの区間(赤色で中堤撤去とある部分)の撤去を実施しており、今年度完了予定です。

【境川】

石ヶ瀬川との合流点の下流部右岸(赤色で「境川護岸工」と表示の部分)において、河道拡幅のための護岸工事に今年度から着手します。

【逢妻川】

「洪水調節地」の工事を進めている。この「洪水調節地」は、南北約1.3Km、東西約400mの河川敷地を利用して、洪水時に毎秒30立方メートルの洪水調節効果を持たせるものです。

上流側の「上池」(黄色で「上池」と表示された部分)については、令和2年度に供用を開始しています。下流側の「下池」(緑色で「下池」と表示された部分)につきましては、今年度水路工事を実施し供用を開始します。尚、平常時は刈谷市が「運動広場」として活用する予定になっています。

【猿渡川】

昭和50年代から、年超過確率1/5規模の降雨に対応する改修を行って来ましたが、平成26年3月に整備計画の策定を行い、現在は年超過確率1/10規模に対応する整備を進めています。今年度は河口部において、巡見橋付近の河床掘削工事を実施します。

その他、「主要地方道名古屋碧南線」の境川橋始め4橋梁(司町の交差点から東浦に向かう途中、白半建設さんの付近です)については、架け替えを道路事業と共同で計画しており、整備に向けた準備を進めていきます。



※年超過確立1/5とは、5年毎に1回発生する周期的な降雨ではなく、1年の間に発生する確率が1/5(20%)程度の降雨のことです。従って、分母が大きいほど激しい降り方の雨と言えます。

②名古屋岡崎線整備

名古屋市緑区の国道302号から豊明市・刈谷市・豊田市・安城市を経て岡崎市の国道1号に至る延長26.3Kmの主要幹線道路で、暫定2車線での供用も含めると全体の9割にあたる23.3Kmが開通しています。現在は、地図の工区名に星印の付いている[豊明中央工区]2.3Kmと[豊明刈谷工区]1.2Kmでバイパス整備を進めています。また、赤字で示しています[豊明東工区][オアシス橋工区][中田工区][橋目工区]においては、暫定2車線区間の4車線化整備を進めています。



③衣浦豊田道路整備

県施行区間は、路線図の中央付近に位置します伊勢湾岸自動車道より南側、豊田市から知立市・刈谷市・高浜市を経て碧南市に至る延長20.3Kmとなっており、平成15年度に愛知県道路公社の「有料道路 衣浦豊田道路」が開通となり、この有料道路の開通をもって、暫定2車線ではありますが全線が供用となりました。

そして現在は4車線化事業が進められています。地図の黒色の箇所が4車線化の整備が完了している区間、赤色の箇所が整備中の区間を示しています。北から黒字で示されている「刈谷高浜拡幅工区」「高浜立体工区」の2工区が整備を完了しています。現在、赤枠で表示されている高浜市内及び碧南市内の「高浜拡幅工区」「碧南高浜拡幅工区」「碧南拡幅工区」の合計約6.3Kmで4車線化の事業を進めており、この3工区が完成すると県施工の全区間で4車線化が図られることになります。

5.19 木

グラウンドゴルフが元気の秘訣！

総

合運動公園で開催された『刈谷市民グラウンドゴルフ大会』に参加しました。参加者336名の大きな大会です。

「昨日の午前中はJAの大会に出場して、午後からは練習ラウンド、そして今日の大会に出場」と1日半、ずっとグラウンドゴルフをやり続けている強者も複数名おられました(@_@) グラウンドゴルフを楽しんでいる皆さんは本当にお元気です。「元気だからグラウンドゴルフを楽しむことができる」…確かにそうですが、「グラウンドゴルフを楽しんでいるからこそ、いつまでも元気でいられる」とも言えるのではないかと思います。皆さん素晴らしいです！



5.21 土

消防団訓練 3つの「素晴らしさ」

朝

5時半、双葉小学校で行われている消防団第8分団(半城土)と第9分団(高須)の訓練への激励に伺いました。

第9分団は8月6日に3年ぶりに開催される愛知県の消防操法大会に刈谷市の代表として出場されます。そのため3月は週に2～3日、4月以降は週4日、朝5時から



訓練をされているのです。訓練をしている皆様の姿に3つの「素晴らしさ」を感じました。

1つは、仕事を持っておられる団

員の皆様が就業前の朝5時から訓練に励んでいるという実質的な「素晴らしさ」です。2つ目は、市民や県民の安全・安心を守るために消防団に入っているという志の「素晴らしさ」です。そして、今日の訓練には選手として出場する団員以外にも複数の団員が参加していました。使用したホースの撤収など、選手が行うのではなくそうした出場しない団員が行うことで、選手の疲労を軽減したり訓練の時間を確保することにもなるという意味では、そうした裏方に徹する皆さんの「素晴らしさ」が3つ目に挙げられます。

皆様の姿勢に改めて敬意を表すると共に、とても良い学びと刺激を頂きました。爽やかな気分で素晴らしい1日のスタートを切ることが出来ました。

